



晴れの国おかやま 文化回廊

あ、晴れ!おかもと国文祭

国民文化祭・おかやま2010 平成22年10月30日(土)~11月7日(日)

『鏡野に集え!
うたびと』

国民文化祭「短歌大会ボランティア」募集!!

*応募についての詳細は町内各公民館・振興センターに配置の「募集要項」をご覧ください。

- ◆大会日時・場所 平成22年11月3日(水・文化の日) 10:30~16:00・鏡野中学校 講堂
- ◆応募資格 応募時点で18歳以上の方(個人・団体は問いません。鏡野町民以外でも構いません。)
- ◆募集期間 50名程度
- ◆募集締切 平成22年8月31日(火)まで。ただし、必要人数に達した場合は募集を終了します。
- ◆応募方法 下記の①~⑤をご記入の上、直接またはFAX・メールでご応募ください。電話でも受付いたします。①住所、②氏名、③性別、④生年月日、⑤連絡先(電話・FAX)。申込後、ご都合が悪くなったらご辞退されても結構です。
- ◆活動内容 大会会場での受付・案内が中心です。開会後は空き席でご聴講いただいて結構です。その他大会運営の補助員、駐車場への誘導など。活動内容のご希望をうかがいます。
- ◆補償・その他 活動はボランティアですが、大会当日の昼食(弁当)は用意いたします。当日はボランティア1日保険に加入し、怪我等の場合はこの保険の範囲内での補償となります。記念グッズを差し上げます。

短歌大会

平成22年11月3日(水・祝) 午前10時30分~ 鏡野中学校講堂(入場無料)

午前 **記念講演** 「半世紀の女性歌人」 講師: 歌人 篠 弘氏

午後 審査員 21 名による選歌選評。文部科学大臣賞以下の表彰式

◆問い合わせ先

第25回国民文化祭鏡野町実行委員会短歌事務局

(鏡野町教育委員会 生涯学習課内) TEL 0868-54-7733 FAX 0868-54-3335

E-mail tanka@town.kagamino.lg.jp URL http://www.town.kagamino.lg.jp

鏡野町の歌碑② (奥津温泉 いしわりざくらふ きん 石割桜付近)

まつざきてんみん かひ 松崎天民歌碑



■松崎天民(まつざきてんみん)

生没年: 明治11年(1878)~昭和9年(1934)

岡山県真庭郡落合町(現・真庭市)に生まれる。新聞記者・随筆家。20歳の時に上京し苦学をしたが、徳富蘇峰に見い出され国民新聞に入ったのを機に、新聞記者生活をつらぬき、朝日新聞社会部でわが国のジャーナリストの先駆者として活躍した。そのかわら、小説・随筆を執筆。大正元年に『淪落の女』を「中央公論」に発表。叙情的な文章で読者に大いに受けた。人間通の名作家として知られ、『人生探訪』『女八人』『流転の男』『明治・大正実話全集』など多くの著作がある。昭和3年から趣味の雑誌「食道楽」を主宰。浪曲好きで、食べ物好きの紀行家の一面もあった。天民は奥津温泉を愛し度々来遊した。昭和8年正月に詠んだ『奥津湯の情あつきに一夜寝て雪に明けたる今朝のよろしき』の歌は、同年秋に奥津溪の北辺の奥津川西石割桜付近の自然石に歌碑として刻まれている。

*国民文化祭「短歌大会」に関連し、シリーズで町内に立つ著名な歌人の歌碑をご紹介します。